

地域を
知る

尾瀬沼から奥只見へ

～水のつながり～

日本屈指の景勝地・尾瀬沼を水源とする只見川は福島県と新潟県の境を北へと流れ、風光明媚な奥只見湖に注ぎます。兩岸に広がる檜枝岐村と魚沼市、魅力豊かな2つのエリアを訪ねてみましょう。



北欧を思わせる雄大な山々が映える奥只見湖。

魚沼市

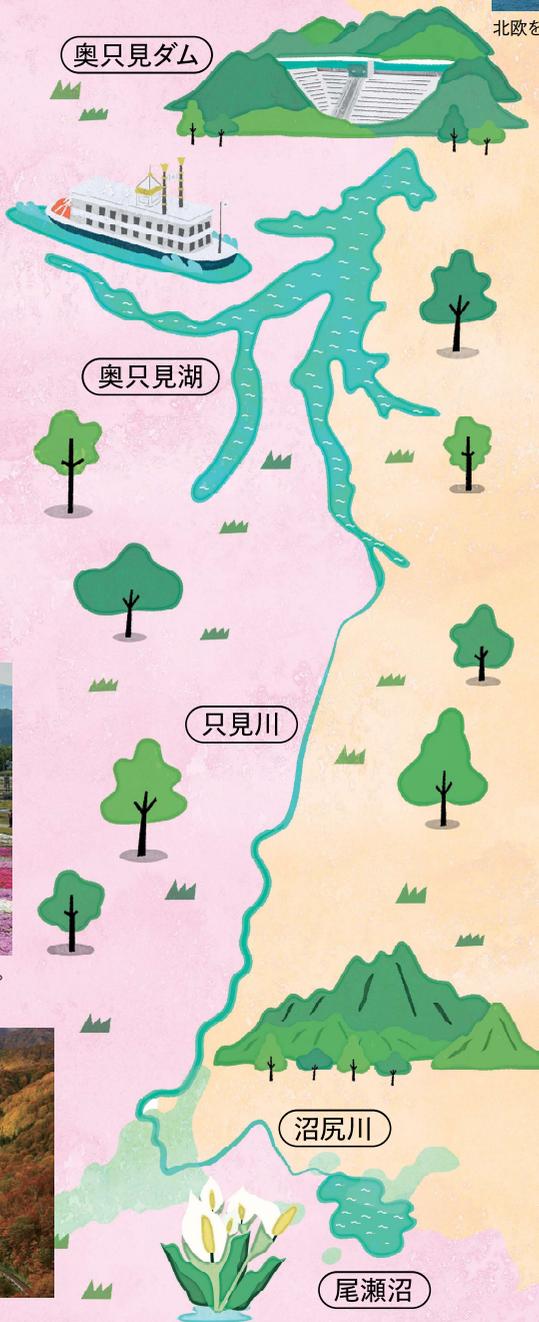
魚沼産コシヒカリで知られる日本きっての米どころ。越後三山をはじめとする雄大な山々の懷に抱かれた豪雪地帯。そのミネラル豊富な雪解け水が豊穡な土をつくり、緑を育み、旬の味覚を実らせませす。魚沼市は、天上の楽園ともいわれる尾瀬への新潟県側の玄関口。水の流れをさかのぼれば、山と田園と草花が織りなす日本の原風景と出会えます。



20万株もの桜が広がる花と緑と雪の里公園。



秘境・銀山平の絶景はまるでジオラマのよう。



村人によって連綿と受け継がれてきた檜枝岐歌舞伎。

檜枝岐村

水の恵みから生まれた「はらかな尾瀬」の美しさ。名山・名瀑の数々に、希少な花ばな、きらめく星ぼし。澄みわたる景色へつながる近道は、この村から始まります。山々に隠された秘境にあるのは、絶景だけではありません。野趣あふれる山人料理に癒やしの名湯、江戸時代から続く生きた文化財、檜枝岐歌舞伎の舞台が迎えます。



燧ヶ岳を背景に深く澄んだ水を湛える尾瀬沼。沼面に映る「逆さ燧」は必見。



尾瀬の山小屋から眺める満天の星空もまた格別。

源流をたどるツアー

「うおぬま 水の回廊」

尾瀬沼に発して奥只見湖へといたる水の流れをたどりながら、豊かな自然や観光名所を訪ねてめぐるツアーもあります。



▶魚沼市観光協会

